

ここがポイント！

- 田園地帯に建つ開設10年のケアハウス
- 庭と室内を一体化させた建築的工夫
- 自然光の行き届く快適な室内
- くつろぎ、楽みの充実した施設環境

株式会社 矢板建築設計研究所

ケアハウス リバティーガーデン (埼玉県越谷市)

7つの庭に囲まれた  
光溢れる終の棲家



北側外観 白壁とコンクリート打放しのコントラストが特徴



フラワーガーデン見下ろし



庭の中にあるような食堂



ロビー 正面2階はラウンジ



バーカウンターをそなえた談話室



専用庭に面した檜張りの浴室



ダイニングテラスより食堂を通してフラワーガーデンを見る※

撮影：米倉栄治 ※のみ新建築社写真部

ケアハウス リバティーガーデン

事業主 越寿会  
埼玉県越谷市大字西新井字西前1016-1 〒343-0855  
JR武蔵野線・東川口駅より国際興業バス・越谷駅  
又は、岩槻駅行乗車、鈎上停留所下車、徒歩1分  
TEL 0489-64-4446  
URL <http://www.libertygarden.jp>  
類型 ケアハウス  
敷地面積 2,340.67㎡ 延床面積 3,215.30㎡  
構造規模 鉄筋コンクリート造・地上5階  
居室数 44室 (一般1人用30㎡、夫婦用45㎡)

株式会社 矢板建築設計研究所 (旧矢板久明建築設計研究所)

東京都渋谷区神宮前3-42-8-402 〒150-0001  
TEL 03-5775-7217  
FAX 03-5775-7218  
URL <http://www.yaita-associates.com>

ケアハウス・リバティーガーデンは、自立して生活可能なお年寄りの方々が終の棲家として豊かな時間を過ごせるような楽園を目指し、建設された。計画は社会福祉法人設立から、施設建設まで行う事業として1999年にスタートし、現在まで運営は順調に進み、今年で開設10年を迎えている。

ここでは施設名を体現するように、異なる7つの庭が配置され、それぞれの庭は内部空間と連続し、敷地全体が1つの空間となるよう設計されている。そのため各部屋や廊下はそれぞれの庭と接し、庭と一体となった空間演出がなされ、日中は照明をつける必要のない明るい生活空間となっている。

ここを訪れると、入所者の方々は、ロビーでくつろぎ、バーで開かれるカラオケパーティーで楽しく歌い、茶室でのお茶会、入所者指導による生け花教室等、充実した生活が繰り広げられている。特に建物から張り出すように設えられた食堂は、2つの庭に挟まれ、自然と光を楽しみながらの食事ができる。フラワーガーデンに植えられた草花による香り豊かなハーブティーは、入所者に対する施設運営者の心遣いを感じさせてくれる。



オーナーの  
ための

# 高齢者施設 ガイドブック

